

2020 年度 第 1 回大阪府支部 Web 実務者セミナー 活動報告

テーマ【医療知識と業務スキルのレベルアップ】

～臨床支援士として磨きをかけよう～

日 時 2020 年 10 月 3 日（土）

会 場 Web 開催（リンク大阪 天王寺）

2020 年 10 月 3 日（土）リンク大阪にて 2020 年度第 1 回大阪府支部 Web 実務者セミナーを開催いたしました。初めての試みで期待と不安でいっぱいでしたが、会員 84 名 非会員 78 名合計 162 名の方にご参加いただきました。世話人一同、感謝申し上げます。

初めに、大阪府支部支部長 中村より開会の挨拶をいたしました。今年度は新型コロナウイルスの感染拡大により全国大会も中止になり、各支部も活動を自粛しております。このような中、大阪府支部ではセミナーの開催方法に向けて話し合いを重ね Zoom でセミナー開催をすることにいたしました。今回たくさんの方より申し込みをいただき、急遽定員を増やして受付をさせていただき本日を迎えることができました。本当にありがとうございました。



大阪労災病院 消化器外科部長 辻江正徳先生より『肝・胆・膵の働きと最新の膵癌治療』についてご講演をいただきました。先生は講演最初に「資料で複雑・難解で毛嫌いされがちな肝胆膵領域をセミナーが終わるころには大好きになってくれていることを勝手に想像しています。」と述べられていました。その内容は

解剖から機能評価、がんの発症、治療法等を詳細に図解やフローチャートでそれぞれ丁寧にお話をしてくださいました。膵癌は発見が遅延しがちで予後不良な疾患であるが、現在では化学療法を術前に行うことにより徐々に生命予後が改善してきているというお話は非常に興味深いものでした。2人に1人ががんに罹患する時代です。このような貴重なお話は今後の私たちの業務に活かせると痛感いたしました。途中休憩もはさんでいただきながらでしたが、2時間弱はあっという間に過ぎたように思います。辻江先生が冒頭で述べられたように皆さんが本当に肝胆膵領域をもっと学びたいと思うとても勉強になるご講演だったのではないかと思います。

引き続き辻江先生から『書類作成について～臨床支援士への期待～』と題してご講演いただきました。その内容は私達実務者が日常書類作成で“どうしよう？”と悩む合併症、併存症、既往症について分かりやすくお話いただきました。

今回辻江先生には、Webであることを踏まえ大変わかりやすい資料を作成してくださいました。日頃から、手術、外来、病棟とお忙しい中にご準備いただきましたこと心より感謝申し上げます。



後半の総合ディスカッションは、辻江先生にご講演いただきました内容を含め、参加者の皆様からの質問を受け、辻江先生と大阪府支部顧問 大阪府済生会吹田病院院長 島俊英先生、大阪府支部代表世話人 若草第一病院 スポーツ整形外科部長 今田光一先生、進行役は中村でそれぞれのお立場でご回答いただきました。

書類作成は私たちの基幹業務にひとつであり、判断に困ることが多いようで、皆さんからたくさんの質問を受けました。私から先生方にポイントを聞く形式で行いましたが、質問が本当にたくさん挙がり、すべてに返答が出来ず申し訳なく思っております。それだけ皆さんが日常携わり疑問に思っていることがあるのだと実感いたしました。大阪府支部としても今後もこの課題を少しでも解決できるヒントがわかるような講演を開催できればと思っております。

閉会の挨拶は、大阪府支部顧問 済生会吹田病院院長 島 俊英先生にいただきました。今回 Web 形式で開催したことで、大阪以外の多くの地域の方にご参加いただきありがとうございました。他府県の方々と幅広い情報共有ができ良かったと思います。書類記載に関しても病院ごとのやり方の違いがあり、今後どのような形で集約するのか、良いところ・悪いところの議論をこの会で深め、さらに良い形で進んでいければと思いますとご挨拶いただきました。

最後に、セミナーに参加いただいております研究会の矢口智子理事長にもご挨拶いただきました。異なる病院、異なる診療科の医師のディスカッションはとてもおもしろく、お得なセミナーだったと思います。また、コロナ禍の中で開催にはいろいろと大変であったことと労いの言葉をいただきました。



初めての試みでネット環境の不具合、また資料の送付で皆さまにご迷惑、ご心配をおかけいたしましたこと心からお詫び申し上げます。

今後も皆さまの業務に活かせるような講演や勉強会を企画してまいりますので、ご支援、ご賛同をお願いいたしますとの言葉で閉会いたしました。

今回のセミナーにご参加いただきました皆さま、準備段階からご協力いただきましたすべての方々に、この場をお借りして心よりお礼申し上げます。

NPO 法人日本医師事務作業補助研究会
大阪府支部 支部長 中村 アツ子